

広報・報道

広報

1 概要

ねんりんピックかながわ 2022 の広報活動は、次の「ねんりんピックかながわ 2022 広報基本方針」に基づいて実施した。

◆広報基本方針

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ 2022）の開催意義や理念を広く周知し、開催機運の醸成を図るとともに、「かながわ」の多彩な魅力を全国に発信し、選手、監督、役員をはじめ多くの方の来県意欲の向上を図るため、県内市町村、関係機関・団体等と連携し、計画的かつ効果的な広報活動を展開する。

1 広報媒体を活用した情報発信

以下の広報媒体を活用した広報を行う。

(1) 印刷物

- ポスターの掲示、チラシ・リーフレット等の配布
- 県内市町村、関係機関・団体の広報誌等への記事掲載
- 公共交通機関等を活用した広告掲示

(2) 広報グッズ

- ポケットティッシュ、クリアファイル等の配布
- 横断幕、のぼり旗等の設置

(3) インターネット

- 大会専用ウェブサイト、フェイスブック、インスタグラム及びツイッター等の開設・活用
- 会場地市町や関係機関・団体等のウェブサイトとの連携

(4) マスメディア

- テレビ、新聞、ラジオ等の活用

(5) その他

- その他、広報効果が図れるもの

2 イベントを通じた機運醸成

(1) 広報キャラバン隊

県内外市町村、関係機関・団体等が実施するイベントに広報キャラバン隊として参加し、PR 活動を行う。

(2) 節目イベント等の開催

大会前に実施する節目イベント等により、開催機運の醸成を図る。

3 多彩な魅力に富むかながわの情報発信

県内市町村、関係機関・団体等と連携し、多彩な

魅力に富むかながわの情報を全国に発信し、来県意欲の向上を図る。

2 大会の認知度調査

令和3年度に実施した県民ニーズ調査では「ねんりんピックが2022年に神奈川県内で初めて開催していることを知っている」という人が4.4%という低い結果であった。そこで、大会直前期を迎え、大会の認知度を測るため、次のとおり、イベント会場とオンラインで調査を実施した。

- (1) イベント会場での調査（7月30日～11月5日）
かながわ県民スポーツ祭など、17会場で来場者にアンケートを実施した。

	神奈川県で開催されることを知っている	ねんりんピックは知っているが、本県開催は知らない	ねんりんピック自体知らない
イベント会場調査 (N=2,754)	26.7%	16.9%	56.4%
	43.6%		

- (2) オンライン調査

9月9日から9月16日までの期間に民間の調査会社に委託し実施した。

	神奈川県で開催されることを知っている	ねんりんピックは知っているが、本県開催は知らない	ねんりんピック自体知らない
オンライン調査 (N=1,000)	7.4%	12.4%	80.2%
	19.8%		

3 印刷物による広報

大会の周知や、参加意欲の高揚を図るため、大会ロゴ及び大会マスコット「かながわキンタロウ」を活用したポスター、リーフレット等を作成・配布した。

(1) ポスター

- ① 大会 PR ポスター（延期前）
A1版 250枚（令和元年11月）
- ② 大会 PR ポスター
A1版 1,300枚（令和2年11月）
- ③ 大会 PR ポスター（増刷）
A1版 500枚（令和3年6月）
- ④ 大会 PR ポスター（増刷）
A1版 400枚 B1版 30枚（令和3年11月）
- ⑤ PR 動画紹介付き大会 PR ポスター
A1版 200枚 B1版 20枚 B2版 50枚（令和4年6月）
- ⑥ PR 動画紹介付き大会 PR ポスター（増刷）
B2版 200枚（令和4年7月）
- ⑦ 曲名公募ポスター
B2版 300枚（令和3年10月）
- ⑧ メダルデザイン公募ポスター
B2版 300枚（令和3年10月）
- ⑨ ボランティア募集ポスター
B2版 444枚（令和3年10月）

- ⑩ 曲名公募ポスター（増刷）
B2版 326枚（令和3年11月）
- ⑪ メダルデザイン公募ポスター（増刷）
B2版 326枚（令和3年11月）
- ⑫ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタPRポスター
B1版 20枚 B2版 250枚（令和4年8月）
- ⑬ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタPRポスター（増刷）
B2版 100枚（令和4年10月作成）
- ⑭ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタPRポスター（レイアウト修正版）
B1版 34枚 B3版 380枚（令和4年11月）
- (2) リーフレット等
- ① 大会PRチラシ（延期前）
A4版 200枚（令和元年11月）
- ② 大会PRチラシ（延期前、増刷）
A4版 7,000枚（令和元年12月）
- ③ 大会PRチラシ（延期前、増刷）
A4版 3,000枚（令和2年2月）
- ④ 大会PRチラシ
A4版 6,000枚（令和3年6月）
- ⑤ 大会PRチラシ（増刷）
A4版 2,600枚（令和3年11月）
- ⑥ 大会PRチラシ（増刷）
A4版 5,000枚（令和4年1月）
- ⑦ 大会PRチラシ（増刷）
A4版 50,000枚（令和4年3月）
- ⑧ PR動画紹介付き大会PRチラシ
A4版 10,000枚（令和4年9月）
- ⑨ 曲名・メダルデザイン公募チラシ
A4版 7,000枚（令和3年10月）
- ⑩ ボランティア募集チラシ
B2版 16,210枚（令和3年10月）
- ⑪ 曲名・メダルデザイン公募チラシ（増刷）
A4版 2,330枚（令和3年11月）
- ⑫ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタPRチラシ
A4版 21,000枚（令和4年10月）
- ⑬ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタPRチラシ（増刷）
A4版 830,000枚（令和4年11月）
- ⑭ おもてなし声かけキャンペーンチラシ
A4版 2,000枚（令和4年11月）
- ⑮ 大会総合ガイドブック
A5版中綴じ 37,000部（令和4年10月）
- ⑯ イベントガイドブック
A5版中綴じ 60,000部（令和4年11月）
- (3) 実施要綱（令和2年3月作成）
内容：基本方針、大会概要等
部数：3,000部
- (4) 改訂版実施要綱（令和3年3月作成）
内容：基本方針、大会概要等
部数：1,500部
- (5) 開催要領（令和4年3月作成）
内容：大会概要、参加手続き等
部数：4,450部
- (6) 総合プログラム（令和4年9月作成）
内容：大会概要、大会日程等
部数：15,300部
- (7) その他
- ① 県広報紙「県のたより」への掲載
令和3年11月号（大会1年前特集）
令和4年8月号（大会特集掲載）
令和4年10月号（大会直前特集掲載）
令和4年1月号、4月号、7月号、9月号コラム掲載
- ② 民間等発行印刷物への広告掲載
- ・神奈川県スポーツ推進委員連合会発刊「スポ推かながわ第10号」
令和4年3月掲載（大会告知）
 - ・一般財団法人長寿社会開発センター発刊「PORTA 2022#041」
令和4年4月掲載（インタビュー記事）
 - ・県立スポーツセンター発刊「かながわスポーツタイムズ第82号」
令和4年8月掲載（大会告知）
 - ・湘南ひらつか花火大会実行委員会発行「第70回湘南ひらつか花火大会プログラム」
令和4年8月掲載（大会告知）
 - ・横須賀三浦地域県政総合センター発刊「三浦半島だより第77号」令和4年9月掲載（大会告知）

4 テレビ・ラジオによる広報

大会の趣旨及び内容を広く県民に周知し、大会への関心や参加・協力を得られるよう、報道機関への情報提供を行うとともに、県政広報番組等を活用した情報発信を展開した。

- (1) テレビ（報道を除く）
- ① 令和4年1月2日
テレビ神奈川「カナフルTV」
内容：大会概要告知・交流大会開催種目の紹介
- ② 平成4年6月5日
テレビ神奈川「カナフルTV」
内容：大会概要告知・交流大会開催種目の紹介
- ③ 平成4年9月16日
JCOM「Live ニュース」
内容：大会概要告知・節目イベントの告知
- ④ 平成4年11月6日
テレビ神奈川「カナフルTV」
内容：大会概要告知
- ⑤ 平成4年11月6日
日本テレビ「笑点」
内容：大会概要告知

- (2) ラジオ（報道を除く）
- ① 令和4年8月10日
エフエムさがみ「いきいき！ねんりんピック」
内容：大会概要告知
 - ② 令和4年9月9日
ラジオ日本「前向き介護番組ロイヤル介護相談」
内容：大会概要告知
 - ③ 令和4年9月16日
ラジオ日本「前向き介護番組ロイヤル介護相談」
内容：大会概要告知
 - ④ 令和3年9月16日
横浜エフエム放送「Kiss&Ride」
内容：大会概要告知
 - ⑤ 令和3年10月21日
横浜エフエム放送「Kiss&Ride」
内容：大会概要告知
 - ⑥ 令和4年1月2日
横浜エフエム放送「NEW YEAR SPECIAL
JUMP UP！ かながわ 2022」
内容：大会概要告知
 - ⑦ 令和4年6月9日
横浜エフエム放送「Kiss&Ride」
内容：大会概要告知
 - ⑧ 令和4年6月11日
横浜エフエム放送「KANAGAWA Muffin」
内容：大会概要告知
 - ⑨ 令和4年9月10日
横浜エフエム放送「KANAGAWA Muffin」
内容：大会概要告知・節目イベントの告知
 - ⑩ 令和4年10月23日
横浜エフエム放送「第8回ラジオ ME-BYO
サミット 2022」
内容：大会概要告知
 - ⑪ 令和4年11月10日
横浜エフエム放送「Kiss&Ride」
内容：大会概要告知
 - ⑫ 令和4年11月12日
横浜エフエム放送「KANAGAWA Muffin」
内容：大会概要告知
- ・ノジマステラ神奈川相模原ホームゲーム（令和4年4月16日）
 - ・神奈川フューチャードリームスホームゲーム（令和4年6月11日）
 - ・湘南ベルマーレホームゲーム（令和4年9月3日）
- (4) のぼり旗
- ・神奈川県本庁舎正面玄関（令和4年5月6日～）
 - ・かながわ県民活動サポートセンター（令和4年6月28日～）
 - ・各市町交流大会会場（令和4年11月12日～15日）
 - ・指定宿泊施設（令和4年11月12日～15日）
- (5) のぼり旗（広告協賛用）
- ・横浜アリーナ（総合開会式）（令和4年11月12日）
 - ・各市町交流大会会場（令和4年11月12日～15日）
 - ・ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ（山下公園等）（令和4年11月12日～15日）
 - ・横須賀芸術劇場（総合閉会式）（令和4年11月15日）
- (6) PR バナー・バナーフラッグ等によるドレッシング
- ・神奈川県本庁舎新庁舎間の渡り廊下外壁へのPRバナーの掲出（令和3年11月13日～）
 - ・スポーツセンターへのドレッシング（令和4年2月16日～）
 - ・執務室ビルへのドレッシング（令和4年3月8日～）
 - ・県庁本庁舎へのドレッシング（令和4年8月31日～）
 - ・道路照明灯等へのバナーフラッグ掲出（開港広場周辺～大さん橋埠頭1号線、山下公園通り）（令和4年8月31日～）
 - ・新横浜駅コンコースへのドレッシング（令和4年10月19日～）
 - ・大さん橋跨道橋へのドレッシング（令和4年11月1日～）

6 インターネットを利用した広報

大会をPRするとともに、開催情報や各種募集、イベントの案内等の情報発信を行うために大会専用ウェブサイトを開設し運営した。また、大会の開催をより身近に感じてもらえるよう、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックページを開設し、広報キャラバン隊の活動状況や各種行事の開催状況等を紹介した。

- (1) 大会専用ウェブサイト
開設：令和2年3月
- (2) 大会公式ツイッター、インスタグラム、フェイスブックページ
開設：令和元年9月
- (3) 企業との連携
楽天モバイル株式会社が運営する健康生活応援アプリ「楽天シニア」とコラボし、オリジナルソング・ダンス紹介動画を使ったスタンプラリーキャンペーンを実施。

5 工作物等による広報・歓迎

大会への理解と参加意識の高揚を図るため、また、全国からの選手団を歓迎するため、大会ロゴ及び大会マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」等を活用した各種工作物等を作成・設置した。

- (1) カウントダウンボード
 - ・神奈川県新庁舎1階（令和3年10月19日～）
- (2) 横断幕
 - ・スポーツセンター（令和4年2月16日～）
 - ・各市町交流大会会場（令和4年11月12日～15日）
- (3) 横断幕（大）
 - ・スポーツセンター（令和3年2月16日～）

第1弾：9月1日から9月7日まで

第2弾：10月17日から11月13日まで

(4) その他

大会期間中、大会会場の模様を生中継で動画配信（長寿社会開発センター実施）

7 PRキャラクター等

大会の統一したイメージ展開を図るため、神奈川県PRキャラクターを各種広報や大会運営に活用した。

(1) 大会マスコットの制定

県のPRキャラクターである「かながわキンタロウ」を大会マスコットとして活用した。

(2) 大会マスコット・ロゴ等の利用

大会マスコットイラストやロゴ等の利用については、利用取扱等の要綱を定め統一を図った。

(3) デザインガイドマニュアルの作成

大会マスコット「かながわキンタロウ」のイラストや大会ロゴ等を活用し、大会の統一したイメージ展開を図るため、デザインガイドマニュアルを作成した。

8 大会報告書（記録DVD付き）

総合開会式・閉会式、交流大会、各種イベント等の状況を写真・映像として残し、大会を記録にとどめるため、大会報告書（記録DVD付き）を作成し関係者に配付。

作成数：900部

9 節目における広報

大会の趣旨及び内容を広く周知するため、大会開催までの節目の時期に記者発表やPRイベントを開催し、大会への関心や参加・協力を得られるよう努めた。

(1) 1年前記者発表

発表日：令和3年10月19日

- 内容：① ねんりんピック応援大使・広報キャラバン隊リーダー・特別応援団長が決定
② 河村隆一氏作詞・作曲のオリジナルソング、ラッキィ池田氏振付のオリジナルダンスを制作
③ オリジナルソングの曲名等の募集
④ 県庁舎の渡り廊下外壁への装飾等の実施

(2) 半年前記者発表

発表日：令和4年5月26日

- 内容：① 大会オリジナルソングの曲名は「希望の輪」に決定
② ねんりんピックかながわ2022PR動画の公開
③ 「未病改善に役立つ！ねんりんピックオリジナルダンスDVD」の配付

- ④ 株式会社ありあけとねんりんピックかながわ2022のコラボ商品「ねんりんピックハーバー」の販売

(3) 70日前記者発表

発表日：令和4年9月5日

- 内容：① 株式会社ブルックスとねんりんピックかながわ2022のコラボ商品「ねんりんピック限定デザインかんだフェココアラテ」の販売
② 大会メダルデザインの受賞者決定
③ 「ねんりんピック選手向けおもてなしお弁当」外箱デザインの決定
④ 一足先にねんりんピックを体験しよう♪ねんりんオータムフェスの開催

(4) 直前イベント「ねんりんオータムフェス」の開催

開催日：令和4年9月19日

場所：クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

- 内容：① 黒岩知事と榊原郁恵さんによるトークショー
② ラッキィ池田氏と子どもたちによるダンスステージ
③ 大会オリジナルソングの曲名採用者等への表彰状・協賛企業への感謝状の贈呈
④ 広報キャラバン隊リーダー等によるステージ
⑤ 協賛企業によるブース出展

(5) 50日前記者発表

発表日：令和4年9月26日

- 内容：① オリジナルフレーム切手「ねんりんピックかながわ2022」の発売
② 「楽天シニア」とコラボ！ねんりんピック×体操動画スタンプラリー第二弾の実施
③ タクシー車内における大会PRステッカーの掲載

(6) 1か月前記者発表

発表日：令和4年10月17日

- 内容：① ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタの詳細決定
② 新横浜駅コンコースのドレッシングの実施
③ ねんりんピックかながわ2022がデザインされた宝くじの発売
④ 総合開会式のライブ配信

10 ねんりんピック広報キャラバン隊

ねんりんピック広報キャラバン隊が、県内各地で開催されたイベント会場等においてPR活動（PRグッズの配布、ステージでのPR等）やPR動画への出演、

各種メディア、SNS での PR を行った。

(1) 活動実績

期間：令和3年10月19日～令和4年11月15日
イベント会場等での活動回数：31回

11 ねんりんピック応援大使等の任命

本県ゆかりの著名人を、「ねんりんピック応援大使」等に任命。

名称	就任者	主な活動内容
ねんりんピック 応援大使	榊原郁恵氏 ラッキィ池田氏	総合開会式や直前イベントに出演し、大会をPRする。
ねんりんピック 広報キャラバン 隊リーダー	波戸康広氏 田崎日加理氏 梅小鉢(小森麻由氏、 高田紗千子氏)	未病改善ヒーローミ ビョーマンやかなが わキンタロウととも に県内各地のイベン トに出演し、大会を PRする。
ねんりんピック 特別応援団長	草笛光子氏	シニア世代の代表と して総合開会式に出 演し、選手に激励の 言葉を送るなど、式 典を盛り上げる。

12 大会 PR 動画

ねんりんピック応援大使など総勢約300名が神奈川の名所等を舞台にオリジナルダンスを踊ってねんりんピックをPRする動画を制作し、大会専用ウェブサイトや県庁内などで公開したほか、小田急線車内のトレインビジョン等で放映を行った。

【出演者】

- ・ねんりんピック応援大使（榊原郁恵氏、ラッキィ池田氏）
- ・広報キャラバン隊（リーダー：波戸康広氏、田崎日加理氏、梅小鉢のお二人／隊員：未病改善ヒーローミビョーマン、かながわキンタロウ、ねんりんピックサポーター）
- ・ねんりんピック開催種目の競技団体の皆さん
- ・地域の子どもたち
- ・県内主催4自治体（神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市）の知事、市長 など

【公開場所】

- ・大会専用ウェブサイト、かなチャンTV
- ・県庁・市役所などの庁舎内、スポーツチームの試合会場
- ・みなとみらい線馬車道駅、元町・中華街駅のホームドアビジョン
- ・JR川崎駅東西自由通路（東口側）のアゼリアビジョン
- ・小田急線全線（小田原線・江ノ島線・多摩線）電車内の小田急TV
- ・youtube 広告 など

13 広報グッズ

- (1) イベント用バックスクリーン
- (2) ウォームビズ①
- (3) ウォームビズ②
- (4) ウォームビズ③
- (5) エコバッグ（5種）
- (6) LED ライト
- (7) 横断幕
- (8) 横断幕（大）
- (9) オリジナルダンス紹介・解説 DVD
- (10) オリジナルフレーム切手（日本郵便株式会社 南関東支社との連携）
- (11) かながわキンタロウぬいぐるみ
- (12) 紙袋
- (13) 缶バッジ（41種）
- (14) 着ぐるみ
- (15) 記者発表用バックスクリーン
- (16) クリアファイル（2021バージョン）
- (17) クールビズ（ポロシャツ）（3種）
- (18) 消しゴム（2021バージョン）
- (19) 広告協賛のぼり旗（2種）
- (20) 新横浜駅での歓迎に係る横断幕
- (21) 新横浜駅での歓迎に係る手旗
- (22) スポーツコラボクリアファイル第1弾
- (23) スポーツコラボクリアファイル第2弾
- (24) 大会啓発ジャンパー（2種）
- (25) 第2609回 関東・中部・東北自治宝くじ（みずほ銀行との連携）
- (26) タクシーステッカー（神奈川県個人タクシー協会との連携）
- (27) 卓上のぼり旗
- (28) 手提げクリアファイル
- (29) 手提げ袋（2021バージョン）
- (30) テーブルクロス
- (31) トートバッグ
- (32) トートバッグ（2021バージョン）
- (33) ぬいぐるみキーチェーン
- (34) ネックストラップ
- (35) ねんりんピック限定デザイン かんたフェ コアラテ（株式会社ブルックスとの連携）
- (36) ねんりんピックハーバー（株式会社ありあけとの連携）
- (37) のぼり旗
- (38) 絆創膏ノベルティ
- (39) ピンバッジ
- (40) 封筒
- (41) ポケットティッシュ
- (42) ポケットティッシュ（2021バージョン）
- (43) マウスカバー
- (44) マグネットシール（4種）
- (45) マスクケース
- (46) 未病改善のぼり旗

- (47) ラバープレス
- (48) ランチクロス (4種)

報道

1 概要

大会の開催にあたり、取材活動の円滑化のため大会取材意向調査や報道説明会等を実施した。

2 実施状況

(1) 大会取材意向調査の実施

大会期間中の取材人数等を把握するため、大会取材意向調査を実施した。

ア 調査対象

東京写真記者協会、日本雑誌協会、神奈川県内 (2022年度開催)・愛媛県内 (2023年度開催)・鳥取県内 (2024年度開催)・岐阜県内 (2025年度開催) 報道機関など

イ 調査期間

令和4年9月28日～10月14日

(2) 取材要領の配布

取材にあたっての注意事項等を記載した取材要領を作成し、報道機関等に配布した。

(3) 報道員説明会の開催

大会を取材する県内外の報道員に取材に当たっての注意事項を説明した。

日時：令和4年11月11日 14:00～15:00

場所：横浜アリーナ 報道員控室

(4) 総合開会式・閉会式の受付等

総合開会式・閉会式会場において、報道員受付を設置した。なお、ADカード、総合プログラム等は事前に配布した。報道員控室を設け、大会報道の円滑化を図った。

(5) 共同記者会見の実施

総合閉会式終了後に共同記者会見を行った。

日時：令和4年11月15日 14:30～14:50

場所：メルキュールホテル横須賀 4F
会議室「ヴェルサイユ」

会見者：神奈川県知事 黒岩 祐治
愛媛県副知事 八矢 拓